

平成 25 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市生涯学習／女性センター	所管課	市民協働推進課、男女共同参画・文化課
所在地	岐阜市橋本町一丁目10番地23		
指定管理者名	公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料 (年額)	212,996,000円(平成25年度)		
施設の設置目的	市民の生涯学習を推進するとともに、男女共同参画社会の実現を図るため		
施設概要	鉄骨造高架下3階建て 延床面積 11,555㎡(併設施設含む) 大研修室、中研修室、研修室50、研修室30、小研修室1～4、和室研修室1・2、音楽スタジオ大・小1・2、パソコンルーム、クラフト室、交流サロン、情報コーナー、生涯学習・ボランティア相談コーナー、市民活動ルーム、平和資料室、こどもの部屋、展示コーナー、駐車場		

●利用状況

		H25 下半期	H25 上半期	H24 下半期	H24 上半期	H23 下半期
利用者数(単位:人)		106,278	99,915	111,111	94,411	115,199
各室稼働状況(%)	大研修室	88.2	80.2	90.0	80.8	89.5
	中研修室	95.9	88.1	94.1	89.8	95.3
	研修室50	92.4	87.6	93.5	84.8	93.6
	研修室30	97.6	95.5	97.6	93.8	97.7
	小研修室1	98.8	98.9	97.1	97.7	99.4
	小研修室2	95.3	97.2	97.1	96.1	97.7
	小研修室3	95.3	92.7	95.9	93.2	97.1
	小研修室4	95.9	98.9	92.4	95.5	97.1
	和室研修室1	50.6	41.2	52.9	49.7	69.0
	和室研修室2	95.9	92.7	94.7	92.7	95.3
	音楽スタジオ大	99.4	98.9	98.8	97.2	100.0
	音楽スタジオ小1	97.6	95.5	94.7	97.2	98.3
	音楽スタジオ小2	82.4	80.2	82.9	85.9	88.3
	パソコンルーム	88.2	94.9	90.6	93.8	91.2
クラフト室	80.0	71.8	83.5	76.8	83.6	

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	<ul style="list-style-type: none"> ① 供用日・供用時間の遵守 ② 適切な人員配置 ③ 広報の方策 ④ 苦情への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ① 適切な運用が行われている。 ② 適切な運用が行われている。 ③ ホームページ、広報ぎふ、各種情報誌、ラジオなどを利用して、主催事業や活動内容の情報提供を推進している。 ④ アンケートを実施するとともに、窓口等で利用者の意見を聞いて、可能な限り迅速に対応している。
自主事業・提案事業	<ul style="list-style-type: none"> 1. 生涯学習推進業務及びボランティア等市民活動支援業務 <ul style="list-style-type: none"> ① 現代的課題を中心とした学習機会の充実 ② 地域づくり、まちづくりの推進役となる市民講師等人材の養成 ③ 生涯学習・ボランティア情報の提供及び相談の充実 ④ 生涯学習拠点施設としての機能の充実 2. 男女共同参画推進業務 <ul style="list-style-type: none"> ① 学習研修機能の充実 ② 情報の収集と発信 ③ グループや団体とのネットワークづくり ④ 女性相談の充実 3. 市民芸術文化振興業務 <ul style="list-style-type: none"> ① 芸術文化への参加・参画の促進 ② 芸術文化を担う人材の育成、顕彰 ③ 芸術文化施設の充実 ④ 伝統的芸術文化の伝承や活用 ⑤ 新たな協働による芸術文化の振興 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 生涯学習推進業務及びボランティア等市民活動支援業務 <ul style="list-style-type: none"> ① ハートフルレクチャーなど 8講座開催、延べ517人受講。ITコラボレーター会と協働でパソコン講座を開催、延べ689人受講。 ② 市民自主講座 47講座開催、延べ3,380人受講。市民講師ステップアップ講座開催、延べ33人受講。ボランティア基礎講座開催、延べ51人受講。 ③ 市民活動ルームを運営(延べ6,498人利用)。生涯学習・ボランティア相談コーナーの運営(延べ355件の相談、96件のボランティアコーディネート)。ハートフルスクエアG情報誌の発行(10月、1月、3月)。 ④ クリスマスコンサートの開催、生涯学習・ボランティアフェスティバルの開催、ハートフルスクエアG来館者1,000万人達成記念事業開催 2. 男女共同参画推進業務 <ul style="list-style-type: none"> ① ワーク・ライフ・バランス講座など6事業開催。延954人受講。 ② 女性センターだより(31号)の発行(10月)とぎふし男女共同参画情報誌「織(11号)」の発行(2月)。 ③ 子育て支援サポート事業など5事業開催。延6,796人受講。 ④ 面接・電話相談など6事業開催。延496人受講(面接相談:114件、電話相談:290件) 3. 市民芸術文化振興業務 <ul style="list-style-type: none"> ① 岐阜市民文化祭(美術展覧会、芸術祭、文芸祭)の開催。 ② 自主事業の実施 市民芸術文化・スポーツ基金文化事業助成10件 岐阜市芸術文化奨励賞2名授与。 ③ (一財)岐阜市公共ホール管理財団との連携による美術展覧会、芸術祭の開催。 ④ 文芸祭(小・中学生の部)の開催。 ⑤ 市芸術文化協会との連携によるまちかどコンサートの開催(交流サロン)延べ1,195人受講(参加)、広報誌の発行(11月、3月)

<p>施設管理</p>	<p>日常点検(保全)業務 ①施設管理 ②警備業務 ③清掃・受付 ④駐車場管理 ⑤ごみ収集 ⑥消防設備点検(自主点検) ⑦不審者、危険物(自主点検) 法定点検業務 ①消防設備点検(年2回) ②空気環境測定(年6回) ③飲料水水質検査(残留塩素測定)(週1回) " (15・10項目)(年2回) " (12項目)(年1回) ④貯水槽清掃、消毒(年1回) ⑤排水設備清掃(汚水槽含む)(年1回) ⑥ネズミ・昆虫等防除(年2回) ⑦自家用電気工作物保安管理(年6回) ⑧昇降機保守点検(年1回) ⑨自動車用エレベーター保守点検(年1回) ⑩建築設備点検(年1回) ⑪建築物点検(3年に1回) 定期点検業務 ①昇降機保守点検(年12回) ②自動車用エレベーター保守点検(年12回) ③空調設備保守点検(年2回) ④自動扉保守点検(年4回) ⑤パソコン及び周辺機器保守点検(年3回) ⑥駅西駐車場サービス券機保守点検(年1回) ⑦駐車場料金精算設備保守点検(年3回)</p>	<p>日常点検(保全)業務 ①良好 ②良好 ③良好 ④良好 ⑤良好 ⑥特記事項なし ⑦特記事項なし 法定点検業務 ①2/25に実施 ②11/20、1/15、3/19に実施 ③毎週水曜日に実施 2/5に実施 上半期に実施済 ④1/28に実施 ⑤2/25に実施 ⑥3/6～20に実施 ⑦11/26、1/9、3/11に実施 ⑧3/25に実施 ⑨1/28に実施 ⑩3/25に実施 ⑪3/25に実施 定期点検業務 ①10/29、11/26、12/24、1/28、2/25、3/25に実施 ②10/29、11/26、12/24、1/28、2/25、3/25に実施 ③11/26に実施 ④12/24、2/25に実施 ⑤12/24、3/25に実施 ⑥3/25に実施 ⑦11/26、3/25に実施</p>
<p>施設修繕</p>	<p>下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備</p>	<p>①日常点検の中で施設及び備品の状況を適切に把握し、不具合箇所が発見された場合は迅速に対応している。 ②ハートフルスクエアG内での対応など、指定管理者のノウハウが生かされた修繕・整備がなされている。</p>
<p>危機管理・法令遵守</p>	<p>①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守</p>	<p>①岐阜市個人情報保護条例、岐阜市個人情報保持後条例施行規則及び(公財)岐阜市教育文化振興事業団個人情報保護規定により適切に実施されている。 ②危機管理マニュアルを整備するとともに、事故防止対策の実施、防犯対策の実施、防火対象物点検報告特例認定を取得するなどしている。 ③関係法令を順守し、運営されている。</p>

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>10/1～/13、11/10～/16、12/3～/9、1/10～/16、2/3～/9、3/15～/21</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>○利用した部屋は 大研修室 7.9%、中研修室 11.4%、研修室50 6.6%、研修室30 7.0%、小研修室1 11.4%、小研修室2 8.8%、小研修室3 9.6%、小研修室4 9.2%、和室研修室1 1.3%、和室研修室2 12.3%、音楽スタジオ大 3.1%、音楽スタジオ小1 2.6%、音楽スタジオ小2 2.6%、クラフト室 3.9%、パソコンルーム 2.2%</p> <p>○スタッフの対応 満足 69.2%、やや満足 15.0%、ふつう 15.0%、やや不満 0.8%、不満 0.0%</p> <p>○施設や設備の管理状況 満足 60.6%、やや満足 21.7%、ふつう 15.9%、やや不満 1.8%、不満 0.0%</p> <p>○全体的な満足度 満足 64.4%、やや満足 23.3%、ふつう 11.5%、やや不満 0.4%、不満 0.4%</p>
	<p>ご意見： 椅子の汚れ(小研修室3) → 大変申し訳ありませんでした。椅子の汚れが目立ってきましたので、10月の休館日に一斉点検と、汚れている椅子の洗浄を行います。</p> <p>ご意見： 鉄道の音が時々気になった。(大研修室) → 大変申し訳ありません。鉄道の高架下を利用した施設ですので、どうしても電車の音が響いてしまいます。何卒ご理解の上引き続きご利用いただけたら幸いです。</p> <p>ご意見： エアコンが効かなく、会の途中寒くなって直していただいた。(小研修室3) → 大変申し訳ありませんでした。1つの空調機で、いくつかのお部屋を一体で管理しており、別のお部屋の方が最初に冷房にされますと、他のお部屋は暖房にできません。10月・11月はお客様により冷暖房の希望が違う場合が時々有り、このような状況が生じることがあります。今回は、冷房をされていたお客様に、お願いをして冷房を止めてもらい、暖房に切り替えました。11月以降は基本的に暖房の方を優先したいと思っておりますので、暖房にできない場合は職員までお知らせください。</p> <p>ご意見： 防音効果「ゼロ」。(音楽スタジオ小1)、となりの音が響く。(音楽スタジオ小2) → 全体的な満足度の評価も1(不満)と2(やや不満)ということで、大変申し訳なく思います。音楽スタジオは防音にはなっていますが、バンドの練習などの場合、大音量で演奏されるとどうしても隣に響いてしまいます。音が響くと困る場合は、予約の際にお伝え下さい。隣のお部屋の予約を大音量不可に制限いたします。但し、予め隣のお部屋の予約が入っている場合は、先に申し込みされた方に制限することはできませんので、何卒ご了承ください。</p> <p>ご意見： コート掛けが有ると嬉しい。(中研修室) → 貴重なご意見ありがとうございます。コート掛けについては、スペースの問題もあり、今のところ設置するのは困難と考えています。しかしながら、皆様のご意見を伺いながら、施設を改善していきたいと思っておりますので、今後ともご意見を賜りますようお願いいたします。</p> <p>ご意見： もう少し早く鍵がほしい(中研修室) → 本来は、利用区分の時間内で利用していただくことが原則となります。しかし、少し早く来られた方が、鍵を早く貸してほしいという意見があることから、利用される方の便宜を図るため、15分前から鍵をお渡しすることとしています。15分前よりも早くという気持ちはよく分かります。しかし、全てのお客様に平等に対応することが重要であると考えています。その為時間を決めて対応しています。15分前が良いのかは、今後も検討していきたいと思っております。</p> <p>ご意見： 予約をもっと簡単にしてほしい(中研修室) → 岐阜市公共施設予約システムの利用登録を、生涯学習・女性センターでしていただくと、パソコンや携帯電話からインターネットで予約やキャンセルをすることができます。なお、生涯学習・女性センターで利用者登録できるのは、団体利用のみになります。個人での登録や営利目的利用での登録はできません。予約システム以外で予約される場合は、やはり、利用申込書を直接窓口へ提出していただく必要があります。何卒ご理解いただけますようお願い申し上げます。</p> <p>ご意見： 受付時における対応が悪い。対応が横柄、サービス業ではないか！(小研修室1・2) → 大変申し訳ありませんでした。お客様をこのような気持ちにしまった事を猛省するとともに、今後、気持ち良くご利用いただけるよう、努力していきたいと思っております。本当に申し訳ありませんでした。</p> <p>ご意見： 工事案内が不明確。駅からスムーズに来れない(小研修室3) → ハートフルスクエアGの西隣にあるアスティ岐阜が、1月下旬より全面改装工事に入りました。4月下旬まで工事を行う予定ということで、皆様には大変ご迷惑をおかけしています。特に岐阜駅からの移動が不便となっておりますので、工事関係者に対して、できるだけ分かりやすく案内していただけるよう、今後とも働きかけていきたいと思っております。</p> <p>ご意見： プロジェクターを借りたが付属のコードが短かった。3mは必要ではないか(和室研修室2) → プロジェクターとパソコンをつなぐコードだと思っておりますので、早速5mのコードに変えました。貴重なご意見ありがとうございます。受付には5m以上のコード(最大50m)も短いコードも用意しておりますので、必要に応じてお貸ししたいと思います。お気軽にお声かけください。</p> <p>ご意見： 部屋が汚いような気がします(研修室30)、部屋の床はあまり掃除がされないようですが？掃除の方が雇われているようですが(見かける)床などは掃いたり拭いたりは無いらしいような気がします(小研修室1)、備品がきちんと整理して置いてない事が多い。時々細かいゴミが落ちていたりする時がある(和室研修室2)、トイレの水道を華道で使ったが、その際、私たちではないこぼれた水を清掃の方に注意された(小研修室2) → 定期的に掃除はしていますが、今月はこのようなご意見が多く、清掃員だけではなく、職員の確認も強化しなければいけないと感じております。大変申し訳ありませんでした。 こぼれていた水の件ですが、清掃員にきつく注意しておきました。不快な思いをさせてしまい本当に申し訳ありませんでした。華道で水を使われる時は、受付に声をかけていただければ、パントリー(給湯室)の鍵をお貸ししますので、トイレの水を使うより、パントリーの方が使いやすいと思っておりますので、気軽にお声かけください。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	岐阜市生涯学習／女性センターの運営上の基本方針	・所管の各課と連携を図りながら、岐阜市の生涯学習推進及び男女共同参画推進の拠点施設として、岐阜市の施策に沿った運営を行っているか	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・市の情報公開制度に基づき公開されているか。 ・指定管理者の発行する広報誌、チラシやホームページで広報されているか	A	A	A
		区分評価				
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	生涯学習推進業務を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、現代的課題に関する講座等の学習機会の提供、啓発イベントの実施、学習情報の収集・提供、学習相談等の業務を行っているか	S	S	S
		男女共同参画業務を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、男女共同参画に関する講座等の学習機会の提供、情報の収集・提供、女性相談の実施、男女共同参画を推進する市民活動団体・グループとの交流・連携などの事業を行っているか	S	S	S
		ボランティア等の市民活動の支援業務を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、ボランティア養成講座の実施、啓発イベントの実施、ボランティアや市民活動団体の交流、ボランティア相談業務等の事業を行っているか	S	S	S
		市民芸術文化振興業務を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、岐阜市民文化祭の開催、文化助成事業、文化団体等の交流・支援等の事業を行っているか	S	S	S
		貸館業務を行っている上での方針と主な事業計画	・生涯学習、男女共同参画活動の場として提供されているか	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	・業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか	S	S	S
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者へのアンケート調査を実施しているか ・また、その結果、利用者の要望、クレームに対し適切に対応しているか	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備等の整備など)	・接遇等の職員研修が実施されているか ・定期的に設備の点検を行い、必要に応じて改善されているか	A	A	A
区分評価					S	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理に関する経費の設定額の妥当性と経費縮減の具体策	・収支予算と実績とは大きく離れていないか ・具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか	A	A	A
		効率的な運営を図るための組織の構造	・各係の職員の配置を工夫し、開館時は常に業務に支障が出ないようにローテーションが組まれているか	A	A	A
		区分評価				

安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・より良いサービス、活動を提供するために職員が勤務しやすい職場環境ができていますか	A	A	A
		リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理マニュアル・緊急連絡網等を整備し、緊急事態に対応できる体制ができていますか ・また、個人情報保護等法令順守は適切に行われているか	A	A	A
		施設管理業務を行っていく上での方針と具体策	・各種機械設備の保守点検等を行うとともに、防犯・防火体制を整え、日常の安全確保に努めているか。	S	S	S
		必要な人材の配置と職能及び人材育成の方針	・事業を実施するために必要な資格や知識・経験を有する職員を配置しているか。 ・また、業務に必要な研修を実施し資質の向上に努めているか	A	A	A
		その他指定管理者の提案によるもの	・常に市民参画部と情報交換しながら、市の施策にあった事業が展開しているか	A	A	A
		区分評価				
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元での社会活動の参加及び地元への貢献に関すること	・定期的に施設周辺の清掃を実施しているか ・周辺自治会と連携して、地元のまちづくり活動に協力しているか	S	S	S
		地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	・業務の再委託先は、原則、市内に主たる事務所を有する業者から採用しているか	A	A	A
		その他指定管理者の提案によるもの	・長良川大学へ協力しているか ・ハートフルスクエアG内の他施設と協力して、駅周辺の賑わいの創出に努めているか	S	S	S
		区分評価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価

今期の取組み
に対する評価

生涯学習センター

- ・指定管理仕様書・事業計画書に基づき、安全かつ効率的な施設管理及び主催事業の開催について計画通りに実施することができた。

<来館者1,000万人達成記念事業>

- ・1月15日には来館者1,000万人を達成したことから、岐阜市と共催で長良川大学単位取得認証式の場において記念式典を実施したほか、吹き抜け部分で「来館1000万人ありがとう！1000人夢リリース」の作成など市民参加型のイベントを実施した。

<施設管理>

- ・施設で3名取得している防火管理者を新たに1名が取得し、防火・防災に対する職員意識を高めた。
1月からJRアスティの工事が開始されることを受け、利用者の安全な導線確保のために工事関係者と協議を重ね、職員が毎日定期的に巡回し、点字ブロック部分の確保や駐輪場、駐車場への誘導を実施した。
- ・下半期1月から4月にかけて、JRアスティの工事で岐阜駅からハートフルスクエアGへの直結の導線が断たれたため、施設利用者が対前年度比で4,833人の減となった。しかしながら、年間の利用者は671人増加し、ボランティア相談コーナーの相談件数も251人の増加となった。
- ・使用料収入実績について施設使用料は168,100円の増額となり引き続き高い稼働率を保つことが出来た。駐車場混雑の苦情に対応する為、大規模な展示会や研修会、主催講座の際に公共交通機関の利用や車の乗り合わせのお願いを徹底したところ、対前年度比で駐車場利用台数が1,277台減少した。
- ・上半期に引き続き、市民の平等利用を確保するため、毎月1日に施設利用の抽選会を実施した。また予約システムの登録を窓口、HP等でPRした。それによって予約システム利用者が16団体増加した。
- ・電気使用量を管理するデマンドシステムの活用や施設利用者への節電の周知や協力により電気使用量の削減や事務の効率化による経費の縮減を図った。電気使用量で下半期、対前年比18,274KW(3.1%)、ガス使用量も1,855㎡(2.3%)を削減した。
- ・アンケートの要望を受け下記の事項について対応した。

- ①車いす利用者や年配者が研修室等で演台に登る際の負担を軽減するために、段差解消スロープを購入した。
- ②館内の表示を見直し案内板を新たに3か所に設置した。
- ③利用者の属性を把握し、施設運営、事業実施に反映させるためにアンケート様式の見直しを行った。

<実施事業>

- ・「国際講座」や「ふるさと発見講座」等の各種講座を実施した。「国際講座」は岐阜市国際交流協会と協議連携した。
- ・上半期に実施した「中高生のためのボランティア基礎講座」受講者に対して、開館記念事業の「ハートフルフェスタ」や「にぎわい創出事業」などの主催事業へのボランティア案内や、ボランティア通信への募集記載など講座後においても活動の場の提供に努めた。
- ・一期制に移行した「市民自主講座」は、開講47講座に延べ3,380人の参加があった。また、講師を対象にフォローアップ研修やステップアップ講座を行ない、講座終了後の自立への支援に努めた。
- ・25年度から指定管理事業とした「にぎわい創出事業」では、下半期には「おいでよ交流サロン」と「クリスマスコンサート」を実施した。クリスマスコンサートの際には岐阜市少年自然の家と連携を図り自然の家ブースを設置し、子供向けの工作コーナーを設けるなど施設のにぎわい創出に努めた。
- ・地域貢献事業として加納地区の「美濃中山道ふるさとまつり」に参加した。施設のボランティア登録団体に協力のもと、子どもや家族連れで楽しめる人形作りのブースを出展した。また、県が開催した「道三楽市」でスタンプラリーのチェックポイントを館内に設置してイベントに参加したほか、JR岐阜駅周辺施設連携促進協議会の駅周辺の行事にも積極的に協力した。
- ・開館記念「ハートフルフェスタ 2014」においては、生涯学習・ボランティアフェスティバルとして施設の登録団体等の内、ステージ発表25団体、ブース出展22団体、活動展示11団体の参加があった。2日間で延べ8,365人が参加した。また、当日、NHKの大河ドラマ「八重の桜」の時代考証を務めた本井康博氏を講師に招き、公開講演会「ハンサムに生きる 新島襄・八重に学ぶ」を実施したところ、定員100名に対して約350名を超える応募があった。

<その他>

- ・岐阜市芸術文化協会の事務局として、「まちかどコンサート」、「リレートーク」、広報誌の発行等を実施した。また、夏休みに行った「子ども文化クラブ」では350名を超える参加者があり講座やワークショップを通して文化活動体験の場を提供した。
- ・下半期も継続して市のアダプトプログラムとして施設周辺の清掃活動に参加した。

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>女性センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業計画に基づき、企画立案に最大の努力を發揮し、主催講座を計画通り実施することができた。 ・ <実施事業> ・ 学習事業の「ワーク・ライフ・バランス講座②」(2月)は、定員30名のところ338名の応募があった。これは、1月に開催「ワーク・ライフ・バランス講演会」の『建築家からみた快適住空間』と関連させ、『物の整理は心の整理～自分らしい生き方を考える～』を実施したことが良かったものと考えられる。また受講者アンケートによる満足度も98%と高く、再度開催して欲しいという声も多かった。 ・ 交流事業の「HAPPY DAY(子育て支援イベント)」(11月)では、主に父親の育児参画を目的に開催した。女性センターだけでなく、岐阜市の関係各部(福祉部・健康部・教育委員会)はもとより、事業団運営施設(岐阜市少年自然の家・ドリームシアター岐阜)や大学(岐阜女子大学・中部学院大学・岐阜工業高等専門学校)なども新しく連携し、全市的な取り組みとしたことで、参加者数が前年比765名(22%)の増加となった。 ・ 「開館記念ハートフルフェスティバル2014(女性センターフェスティバル)」(1月)において、市民活動団体の合同企画による市民参画型学習会『ぎふ発信しゃべり場2014 10回記念』を開催し、時間を延長して実施した。 また「来館者1,000万人達成記念事業」においては、「1,000人の夢リース」に関係したワークショップを開催するなどして、生涯学習センターとともに館内の賑わい創出を図った。
<p>前回までの意見の 取組み状況</p>	<p>生涯学習センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 所管課より要望のあった「中高生のためのボランティア基礎講座」の継続について26年度の事業実施に向けて、講演内容や体験活動を充実させ、講座終了後には新たに中央青少年会館と連携を図りボランティア活動の場を開拓していく。 ・ 評価委員会の意見で出された新規利用者の参入について、潜在的利用者への啓発のために加納さくらまつりなど地域イベントでのブース出展による施設案内や図書館利用者及び駅周辺利用者を対象にクイズラリー等を実施して利用者拡大のためのPRを実施した。その結果下半期においては利用団体955団体のうち、172団体の新規利用があった。 <p>女性センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講演会やセミナーにおいて、男性も参加しやすいようなテーマや内容を考え、男女ともに男女共同参画の視点で生き方を見つめ直す機会が持てるよう努めた。
<p>今後の取組み</p>	<p>生涯学習センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生涯学習拠点施設として、「生きがいある豊かな暮らしの実現(生涯学習の推進)」を目指し、引き続き職員全員が共通理解のもとで、施設運営及び事業実施に取り組む。 ・ 窓口でいただく利用者の声や、アンケートでいただいたご意見に関しては指定管理者の権限で実施できる内容に対しては迅速に対応し、岐阜市と協議が必要な内容については適宜指導を受けながら市民の要望に応えられる施設運営に努める。 ・ 上半期、美術展覧会の公開審査を2部門増やしたところ、審査の透明性を市民からも高く評価されたことを受け、来年度はさらに2部門増やし5部門での実施を目指す。 また美術展覧会においては岐阜市の意向を受け「ぎふメディアコスモス」での開催に向け、事務局として行政担当部、各部会との調整を進めていく。 ・ 講師・サークル登録情報を掲載した『まなバンク』は、広く市民に周知され多くの活用があり登録団体も増加している。今後より充実した情報を提供するためにシステムの改良メンテナンスを行いホームページ等でのPR方法に工夫を加え生涯学習拠点施設の推進を目指す。 <p>女性センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「第2次岐阜市男女共同参画基本計画(改定版)」を基に、刻々と変化する市民ニーズに対して、良質で有意義な事業を提案する。 ・ 現在、全国の男女共同参画センター(88施設)と、『防災・復興全国キャンペーン』を通して、災害の経験を風化させることなく、女性の防災対策への参画の重要性を訴えている。 そのため6月に開催する「男女共同参画週間記念事業」では、東日本大震災女性支援ネットワーク共同代表を講師に迎えて、「男女の視点で防災対策を」と題した講演会を開催するとともに、福島で復興支援を続けているボランティアによる報告会や交流会も行う。 そしてさらに岐阜大学工学部インフラマネジメント技術研究センターの協力を得て、「災害時における体験学習」を開催するなどして、防災・減災に向けた事業に取り組んでいく。 ・ 平成26年度からの新規事業として、中高年者を対象にした『プラチナ世代応援セミナー』を開講する。1回目は男女問わず、2回目は初めての取り組みとして、男性に限定して、家庭内での自立意識支援を促すといった企画を考案中である。

●所管課の意見

・施設の利用状況等は、前年に比べ、稼働率は減ってはいるものの、利用者数、部屋の使用料収入が増えており、駐車場使用料に関しては、大きく減額している。イベント時や講座における乗り合わせ、公共交通機関の利用などによるものと思われる。また、今期はJR岐阜駅の商業施設「ASTYぎふ」のリニューアル工事により、JR岐阜駅とのアクセスが不便となる時期が3か月程度あったにもかかわらず、利用者数など増加しており、施設の努力がうかがえる。そこでの、アクセスの安全性にもあらかじめ注意を払い、事故等が起こることなく、利用者にとって安全でスムーズな計画・対応をしたことも評価できる。

・平成26年1月にハートフルスクエアGの来館者が1,000万人を超えるにあたり、記念イベントも独自に開催され、毎年実施しているハートフルフェスタ内で、市と共同で記念式典を開催し、新聞にも取り上げられ(岐阜新聞、中日新聞)、高く評価できる。

・利用者の声を聴くため、アンケート調査を継続的(毎月、1~2週間程度)に実施しており、利用者の意見を取り入れ、利用者の要望に柔軟に対応している。利用者からの要望等について、可能な限り迅速に対応しており、適正な運営がなされている。また、利用申込受付開始日に抽選会を実施しており、利用者の公平性を保つための努力として評価できる。

・現代的課題を中心とした講座を主催するだけでなく、大学関係との連携による充実した内容の講座、タイムリーな災害などをテーマとした講座等を開講している。また、ボランティア団体と協働し、パソコン講座を実施するなど市民一人ひとりが自立して行けるように支援している。

・前年度からの課題であった市民自主講座の一期制移行についても、スムーズに実施し、評価できる。また、市民講師ステップアップ講座の開講など「学んだ成果を活動に生かし、その活動から生まれた課題を解決するために、再度学び直す」生涯学習と市民活動の循環を実現しつつあり、今後開設される「(仮称)市民活動交流センター」との連携、支援等も期待できる。

・生涯学習、ボランティアに関わる相談窓口の充実も図られ、相談等に適切に対応し、市民のニーズに合わせたコーディネートにつながり、相談件数も増加している。

・男女共同参画の拠点施設として、市の基本計画に基づき事業が展開されている。事業内容も社会情勢を反映した事業を開催しており、限られたキャパシティーの中で事業参加者数も増加している。また、市民活動団体による企画運営事業を実施させるとともに、ネットワークづくり、情報・意見交換も行っており、効果性に優れ高く評価できる。

・文化振興業務についても、事業計画に基づき、岐阜市の施策に沿った事業が積極的に展開されている。特に、美術展覧会については、今年度2部門の公開審査を増やし、さらに来年度5部門での実施を目指すなど、より公平性な審査会運営に努めていることについては高く評価できる。

●指定管理者評価委員会の意見

・事故等はなく、施設の安全な管理がなされていると考えられる。

・今後とも男性の参加について積極的な啓発に努められたい。

・市民自主講座が応募も多く人気があることは評価できる。中止となった一部の講座についても、今後の講座の開講に向けた支援に努められたい。

・リニューアルオープンした「アスティ岐阜」の新たな客層をターゲットとした集客方法を考えられたい。